

2015年7月10日

証券コード 3201

---

2015年11月期 第2四半期  
(2014年12月1日～2015年5月31日)

## ニッケグループ決算説明資料

連結業績は、売上高51,313百万円、営業利益3,389百万円、  
経常利益3,694百万円、当期純利益2,361百万円となりました。



<http://www.nikke.co.jp>

ニッケグループスローガン  
“声”を明日につなげる

# 1.2015年11月期(第185期) 第2四半期実績

## 1. 連結業績の概要について

### 2015年第2四半期は前年同期比で増収増益

	13.2Q実績 (百万円)	14.2Q実績 (百万円)	15.2Q実績 (百万円)	前期比		通期予想 進捗(%)
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	増減(%)	
売上高	48,180	50,491	51,313	821	1.6%	49.8%
営業利益	2,434	2,944	3,389	444	15.1%	48.4%
(営業利益率)	5.1%	5.8%	6.6%	0.8%	—	—
経常利益	2,684	3,160	3,694	534	16.9%	51.3%
特別損益	-	-149	-274	-125	—	—
四半期純利益	1,639	2,009	2,361	351	17.5%	59.0%

※当社の連結子会社は45社、持分法適用会社は3社となっております(前期末比+2社)。

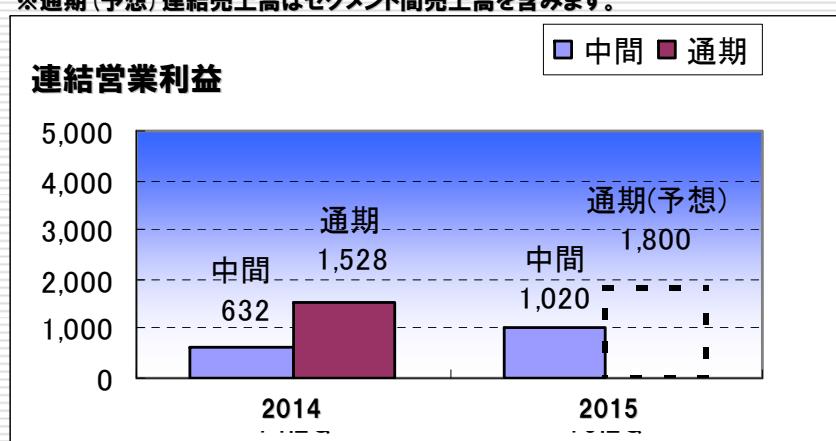
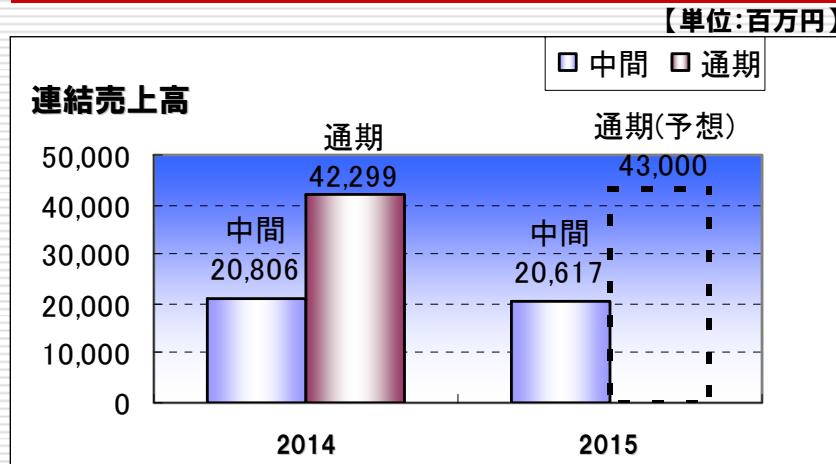
#### 【業績概要】

2015年第2四半期の連結業績は前年同期比で増収増益。衣料繊維事業と人とみらい開発事業が利益面において堅調に推移し、加えて新規連結会社の業績が寄与。

## 2. セグメント別業績の概要について

		14.2Q実績	15.2Q実績	前期比	
		(百万円)	(百万円)	(百万円)	増減(%)
衣料繊維事業	売上高	20,806	20,617	-188	-0.9%
	営業利益	632	1,020	388	61.4%
	(営業利益率)	3.0%	4.9%	1.9%	-
産業機材事業	売上高	9,733	9,206	-527	-5.4%
	営業利益	299	316	17	5.7%
	(営業利益率)	3.1%	3.4%	0.4%	-
人とみらい開発事業	売上高	7,040	6,970	-69	-1.0%
	営業利益	2,270	2,485	214	9.5%
	(営業利益率)	32.2%	35.7%	3.4%	-
コンシューマー事業	売上高	12,911	14,517	1,606	12.4%
	営業利益	507	437	-70	-13.8%
	(営業利益率)	3.9%	3.0%	-0.9%	-
その他調整額	営業利益	-765	-871	-105	13.9%
合計	売上高	50,491	51,313	821	1.6%
	営業利益	2,944	3,389	444	15.1%
	(営業利益率)	5.8%	6.6%	0.8%	-

### 3. 衣料繊維事業の概況について



#### 第185期第2四半期累計

売上高 (前期比 0.9%減 ↓)  
営業利益 (前期比 61.4%増 ↑)

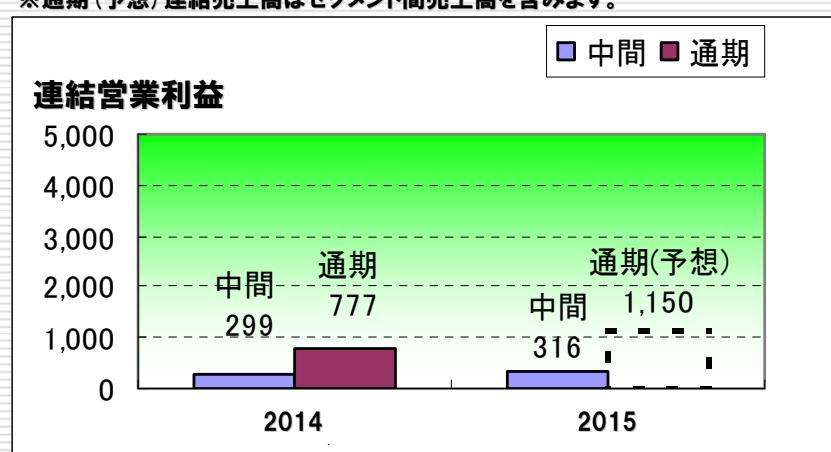
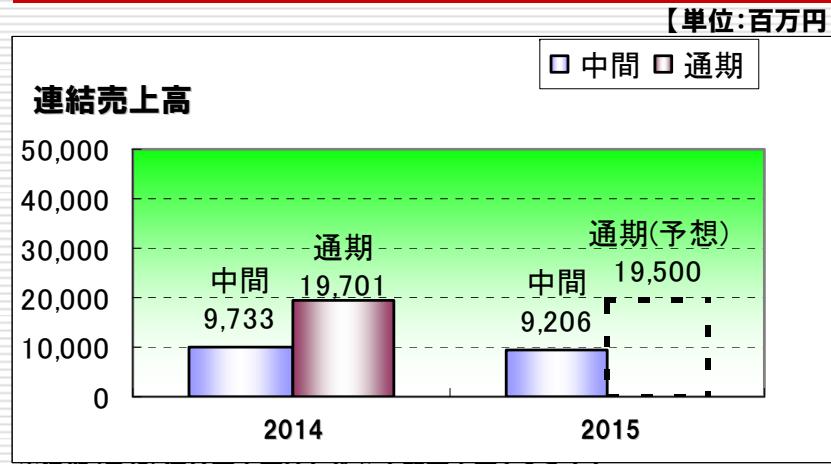
#### 業績概要

テキスタイル事業が減収となるも、営業効率等の改善により、収益性が向上した事に加え、国内外において売糸事業が好調だった事等が寄与し、減収増益となりました。

#### その他 アイテム動向

- 一般企業制服用素材  
新規更改需要等が増加
- 一般衣料用素材  
就職活動の後ろ倒しにより出荷減

## 4. 産業機材事業の概況について



### 第185期第2四半期累計

売上高 (前期比 5.4%減 ↓)

営業利益 (前期比 5.7%増 ↑)

#### 業績概要

自動車用資材や空気清浄機用フィルターが苦戦するも、錦織効果もあり、テニスガットの販売が好調だった事等が寄与し、減収増益となりました。

#### その他 アイテム動向

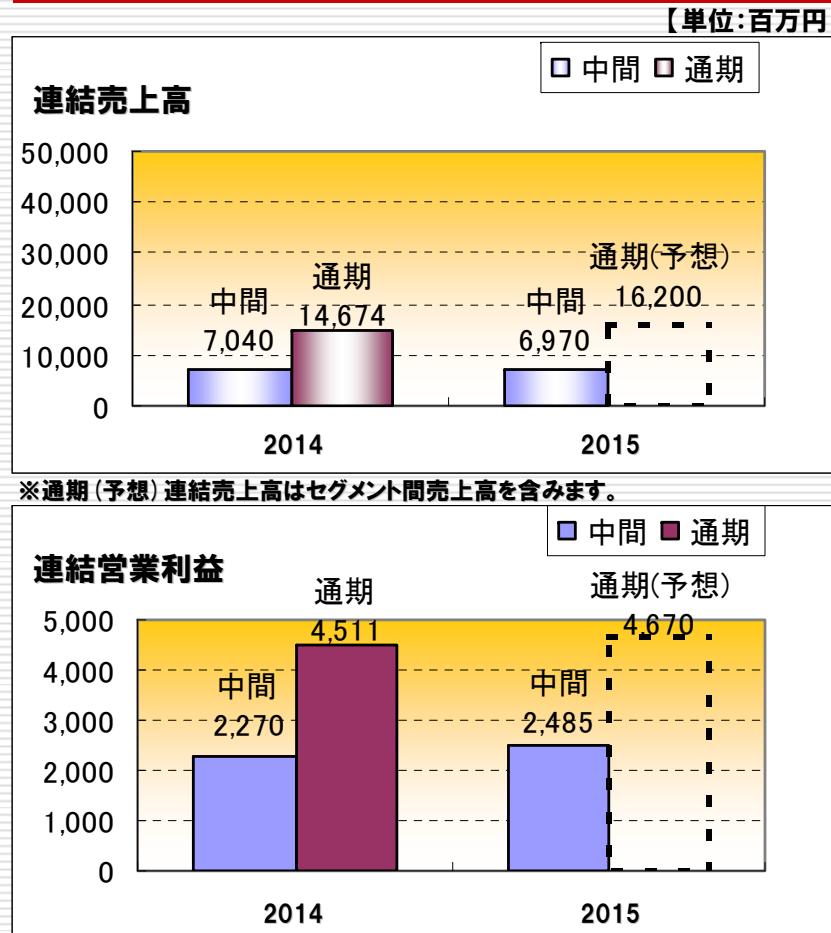
##### ・生活用資材

釣具は海外OEMが苦戦

##### ・産業用機械

ソーラー発電設備の設計・施工工事が好調

## 5. 人とみらい開発事業の概況について



### 第185期第2四半期累計

売上高 (前期比 1.0%減↓)  
営業利益 (前期比 9.5%増↑)

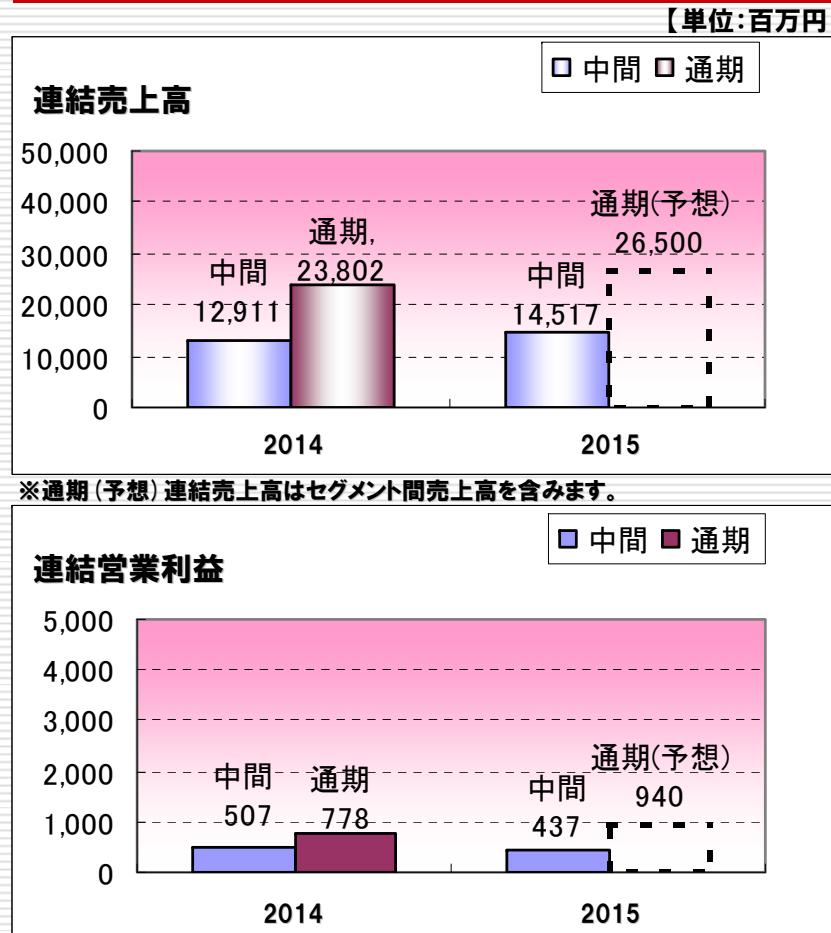
#### 業績概要

商業施設運営事業と不動産賃貸事業は概ね堅調に推移。コスト面では一部発生時期が下期にズレ込む費用もあり、前期比では減収増益となりました。

#### その他 アイテム動向

- ・介護事業 前期に開設した施設が売上に寄与
- ・スポーツ事業 ゴルフ、テニス事業共に利用者数増

## 6. コンシューマー事業の概況について



### 第185期第2四半期累計

売上高 (前期比 12.4%増↑)  
営業利益 (前期比 13.8%減↓)

#### 業績概要

新規連結対象となった(株)ナイスディが業績に寄与したものの、他社の価格攻勢により、寝装事業が不調だった事や、通信事業で販促費が嵩んだ等の影響で、前期比では增收減益となりました。

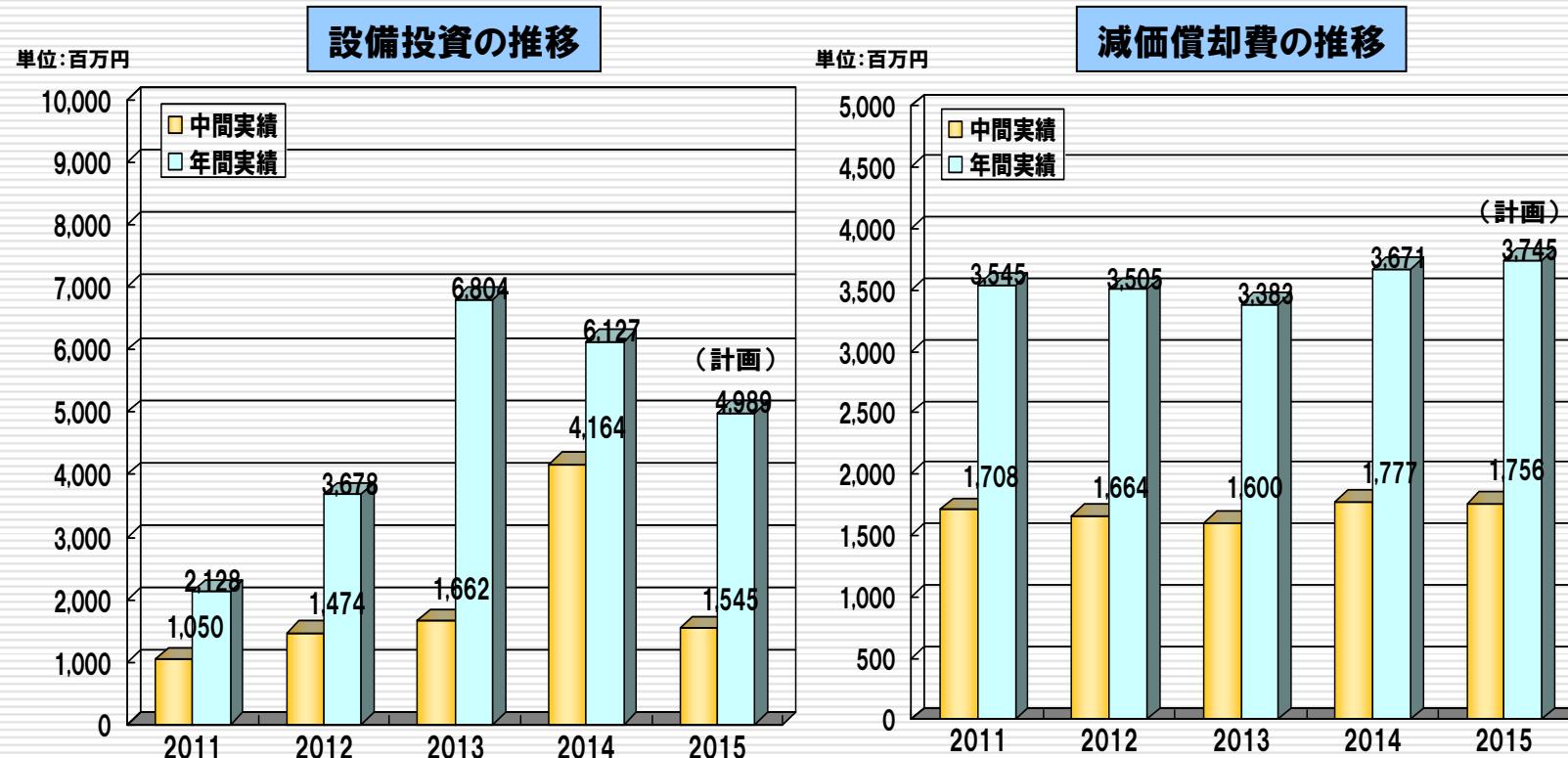
#### その他 アイテム動向

- ・貿易代行業務  
コンテナ輸入設置事業が好調
- ・ビデオレンタル事業  
前期出店した店舗が売上に貢献

## 7. 連結B/S・連結C/F (単位:百万円)

連結貸借対照表	14.11末	15.5末	増 減
<b>流動資産</b>	<b>66,881</b>	<b>69,133</b>	<b>2,251</b>
<b>固定資産</b>	<b>67,057</b>	<b>71,155</b>	<b>4,098</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>41,096</b>	<b>40,720</b>	<b>-375</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>858</b>	<b>1,139</b>	<b>280</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>25,102</b>	<b>29,295</b>	<b>4,192</b>
<b>資産合計</b>	<b>133,938</b>	<b>140,288</b>	<b>6,349</b>
<b>流動負債</b>	<b>33,430</b>	<b>37,352</b>	<b>3,922</b>
<b>有利子負債</b>	<b>12,409</b>	<b>18,465</b>	<b>6,056</b>
<b>固定負債</b>	<b>21,066</b>	<b>19,561</b>	<b>-1,505</b>
<b>有利子負債</b>	<b>5,339</b>	<b>2,409</b>	<b>-2,929</b>
<b>負債合計</b>	<b>54,496</b>	<b>56,914</b>	<b>2,418</b>
<b>株主資本</b>	<b>72,962</b>	<b>73,648</b>	<b>686</b>
<b>資本金</b>	<b>6,465</b>	<b>6,465</b>	<b>-</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>4,543</b>	<b>4,543</b>	<b>-</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>69,582</b>	<b>70,281</b>	<b>699</b>
<b>自己株式</b>	<b>-7,629</b>	<b>-7,642</b>	<b>-12</b>
<b>その他包括利益累計額</b>	<b>5,526</b>	<b>8,770</b>	<b>3,244</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>953</b>	<b>954</b>	<b>0</b>
<b>純資産合計</b>	<b>79,442</b>	<b>83,374</b>	<b>3,931</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>133,938</b>	<b>140,288</b>	<b>6,349</b>
連結キャッシュフロー計算書(要旨)	14.2Q	15.2Q	増 減
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>4,793</b>	<b>786</b>	<b>-4,006</b>
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>-2,294</b>	<b>-828</b>	<b>1,465</b>
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>-1,014</b>	<b>1,817</b>	<b>2,832</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>1,459</b>	<b>1,794</b>	<b>335</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>13,570</b>	<b>16,718</b>	<b>3,147</b>

## 8.設備投資・減価償却費の推移



### <設備投資について>

主な設備投資実績(資産計上)は、新倉庫建設で約3億円、ソーラー関連で約3億円等。当期は合計約50億円の設備投資を計画。  
内訳 衣料繊維:約17億円、産業機材:約6億円、人とみらい開発:約21億円、コンシューマー:約6億円を見込む。

## II. 2015年11月期(第185期)予想

## 9.当期連結業績予想

2015年11月期（第185期）の連結業績は、増収増益を予想

	14.11実績 (百万円)	15.11計画 (百万円)	15.11業績予想 (百万円)	前期比		計画比	
				(百万円)	増減(%)	(百万円)	増減(%)
売上高	100,477	103,000	103,000	2,523	2.5%	0	0.0%
営業利益	6,028	7,000	7,000	972	16.1%	0	0.0%
(営業利益率)	6.0%	6.8%	6.8%	0.8%	-	0	0.0%
経常利益	6,635	7,200	7,200	565	8.5%	0	0.0%
当期純利益	3,572	4,000	4,000	428	12.0%	0	0.0%

### 【業績予想】

2015年11月期の業績は、セグメント別では増減があるものの、連結合計では、当初予想を据え置き、連結売上高1,030億円、営業利益70億円、経常利益72億円、当期純利益40億円の見通し。  
なお、2015年11月期のROEは5.0%以上を見込む。

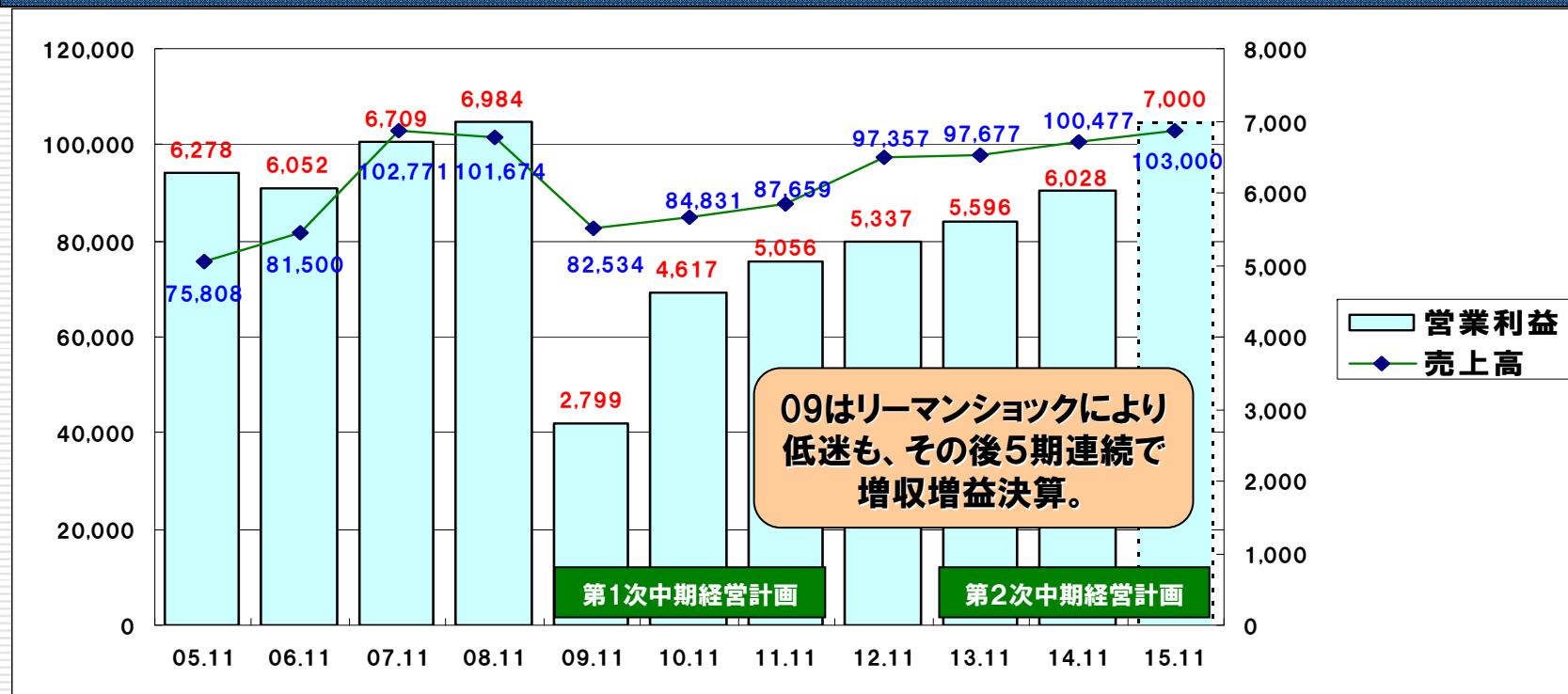
## 10.セグメント別業績予想（2015.7.10付）

		14.11実績 (百万円)	15.11計画 (百万円)	15.11業績予想				
				(百万円)	増減(%)	(百万円)	増減(%)	
衣料繊維事業	売上高	42,729	43,000	43,000	271	0.6%	0	0.0%
	営業利益	1,528	1,700	1,800	272	17.8%	100	5.9%
	(営業利益率)	3.6%	4.0%	4.2%	0.6%	-	0.2%	-
産業機材事業	売上高	19,922	20,000	19,500	-422	-2.1%	-500	-2.5%
	営業利益	777	1,350	1,150	373	48.0%	-200	-14.8%
	(営業利益率)	3.9%	6.8%	5.9%	2.0%	-	-0.9%	-
人とみらい開発事業	売上高	16,337	16,200	16,200	-137	-0.8%	0	0.0%
	営業利益	4,511	4,500	4,670	159	3.5%	170	3.8%
	(営業利益率)	27.6%	27.8%	28.8%	1.2%	-	1.0%	-
コンシューマー事業	売上高	24,258	25,700	26,500	2,242	9.2%	800	3.1%
	営業利益	778	1,040	940	162	20.8%	-100	-9.6%
	(営業利益率)	3.2%	4.0%	3.5%	0.3%	-	-0.5%	-
その他調整額	売上高	-2,770	-1,900	-2,200	570	-20.6%	-300	15.8%
	営業利益	-1,567	-1,590	-1,560	7	-0.4%	30	-1.9%
合計	売上高	100,477	103,000	103,000	1,953	2.5%	0	0.0%
	営業利益	6,028	7,000	7,000	972	16.1%	0	0.0%
	(営業利益率)	6.0%	6.8%	6.8%	0.8%	-	0.0%	-

注)上記売上高には、セグメント間の売上高を含みます。

## 11.NN120ビジョンの達成に向けて

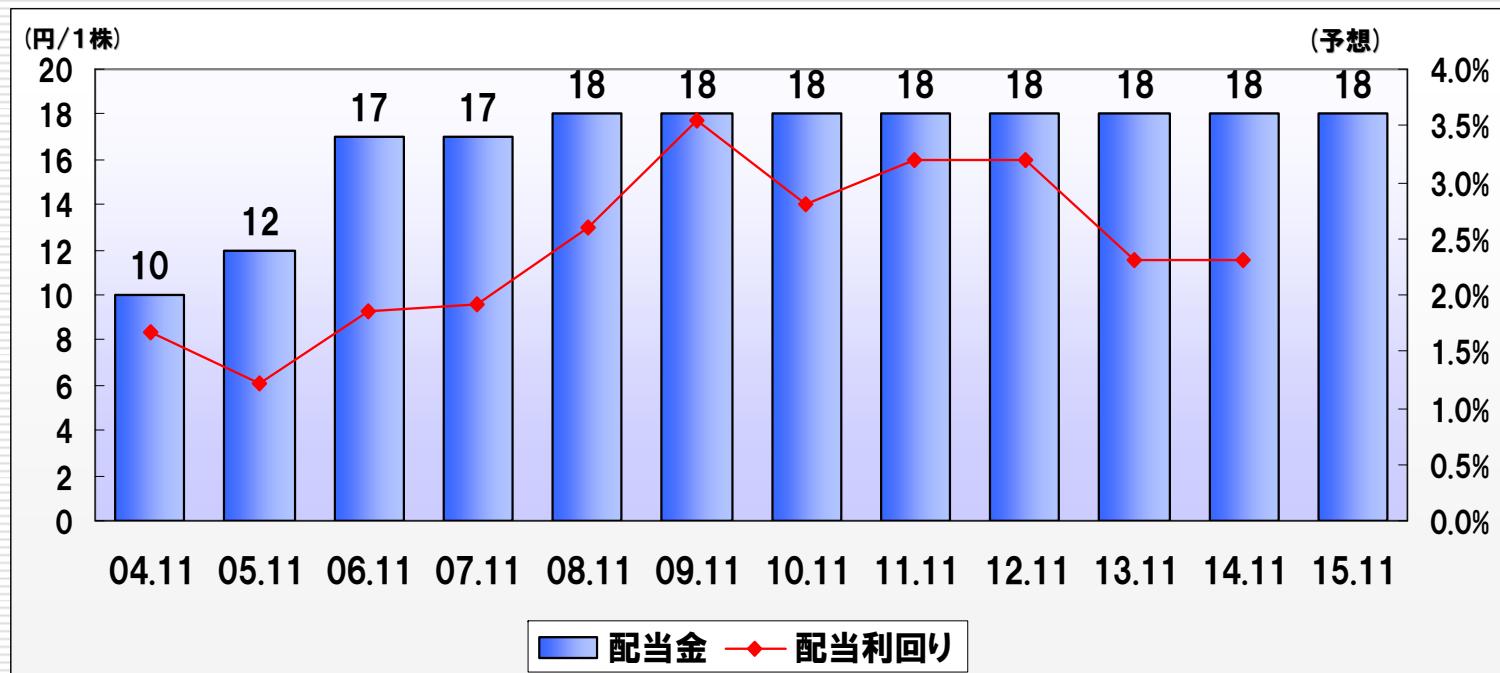
「売れるモノ作り」や「独自のサービス」により、ニッチでリッチな市場を創造し続けることを念頭に、顧客ニーズを捉えた高付加価値の商品・サービスを提供する。2015年度は、連結売上高1,030億円以上、連結営業利益70億円以上を目指す。



### III. 株主還元方針

## 12. 株主還元方針

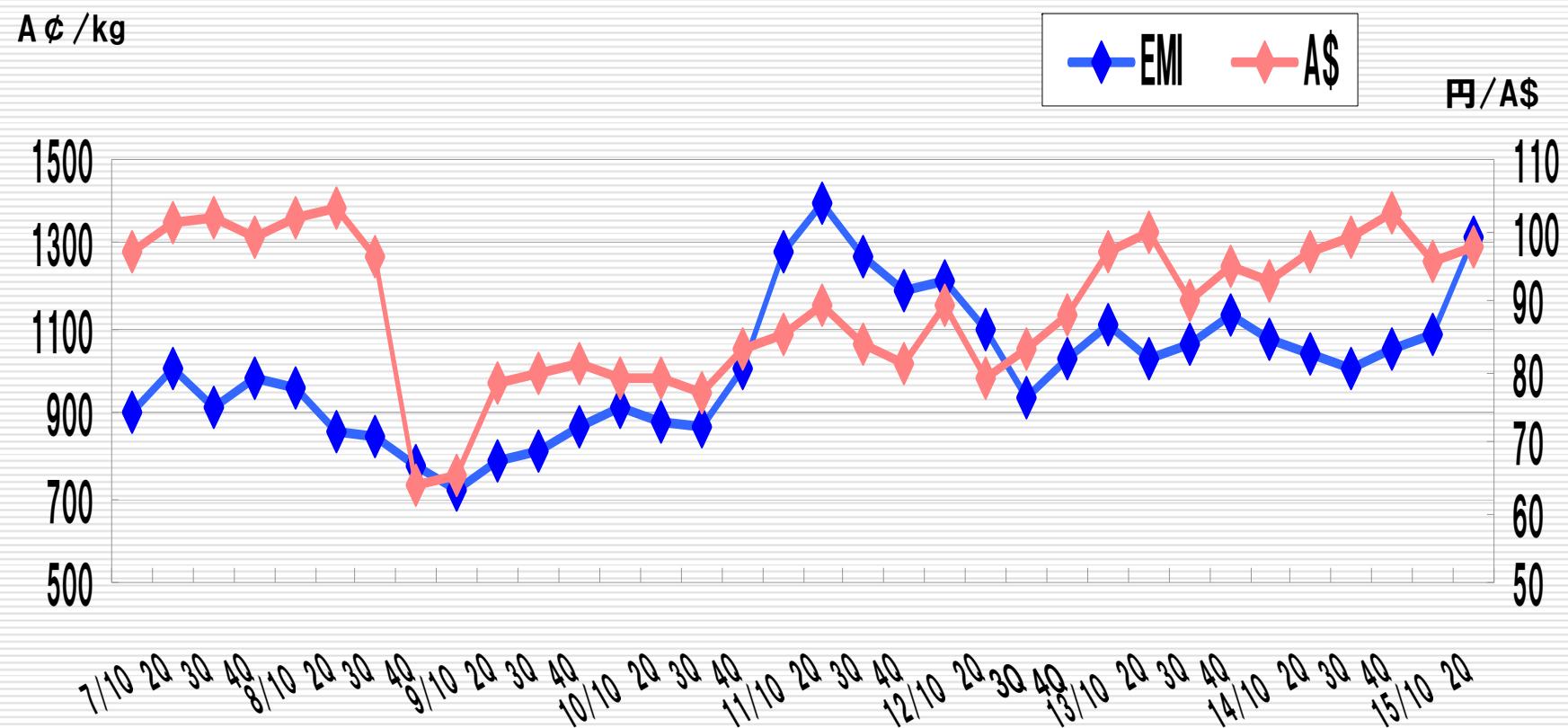
当社は株主各位の利益を最も重要な課題の一つと考えております。今期は業績により増配も視野に。



※直近の東証1部全銘柄(加重)の平均配当利回りは1.6%程度となっております(前期基準)。

## 参 考 資 料

## (参考) 羊毛相場・為替相場の推移について



## (参考) ニッケグループの経営理念・経営方針について

### 経営理念

“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。”

- ウールで培った技術の追求と環境への配慮により、新しい価値を創造します。
- 心を込めて人間家族や地域社会に貢献し、たしかな生活文化を創造します。

### 経営方針

- 社員の幸せを追求し、希望と生きがいの持てる企業グループを目指します。
- 企業価値の最大化を通して、顧客や株主との永続的な信頼関係を築きます。
- 研究開発を強化し、品質と感性・革新性に根ざしたNo.1の商品とサービスを提供します。
- 変化をチャンスと捉え、既存事業の改革と新規事業の開拓に挑戦します。
- 人材開発を重視し、各分野におけるプロフェッショナルとして行動します。

- 祖業に繋がる深いウールが持つ「やさしく、あったかい」をニッケグループの企業イメージとし、人々にものと心の豊かさを提供して、地球環境に調和するために、グループ社員の一人ひとりが情熱と誇りをもってチャレンジすることを経営理念といたします。この経営理念に裏打ちされた事業の成長により、企業価値を持続的に高めて参ります。
- 「繊維」「非繊維」の意識を廃し、全ての事業が主役と認識して、共通の経営理念・方針をもつ事業複合体と考え、さまざまな分野で、お客様に満足頂ける商品やサービスを提供してまいります。

## (参考) 重要な子会社の状況について

### ●衣料繊維事業

(株)ナカヒロ(大阪市中央区)、アカツキ商事(株)(東京都墨田区)、佐藤産業(株)(東京都千代田区)、  
大成毛織(株)(愛知県一宮市)、ニッケテキスタイル(株)(愛知県一宮市)、(株)ニッケファブリック(愛知県一宮市)、  
青島日毛織物有限公司(中国山東省)、江陰日毛紡績有限公司(中国江蘇省)

### ●産業機材事業

アンビック(株)(兵庫県姫路市)、(株)ゴーセン(大阪市西区)、(株)ニッケ機械製作所(兵庫県加古川市)

### ●人とみらい開発事業

ニッケ不動産(株)(神戸市中央区)、(株)ニッケ・ケアサービス(愛知県一宮市)、  
(株)ニッケンドアテニス(愛知県あま市)、(株)ニッケレジャーサービス(愛知県弥富市)、

### ●コンシューマー事業

ニッケ商事(株)(大阪市中央区)、(株)双洋貿易(神戸市東灘区)、(株)友栄(大阪府枚方市)、  
ニッケアウデオSAD(株)(大阪市中央区)、(株)ツキネコ(東京都千代田区)

※上記の重要な子会社含め、当社の連結子会社は45社、持分法適用会社は3社(前期末比+2社)

「ウールのニッケ」から“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループ”へ

NIKKE.  
Group

本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画についての記述は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。



IRに関するお問い合わせは…

ニッケ(日本毛織株式会社)

経営戦略センター総務法務広報室

TEL 06-6205-6601

ニッケグループHP <http://www.nikke.co.jp>

ニッケグループFB <http://www.facebook.com/nikke.group>